

7月8日（月） 全校朝会 校長先生のお話です

～一人一人が熱中症に気を付けよう

あと9日間一人一人が責任をもって授業に臨もう～

おはようございます。お話をします。

先週。週末と異常な暑さです。ここ最近蒸し暑さもそれまでより強くなり、熱中症に対するリスクも高くなっています。休み時間の外遊びをやめたり、プールの見学は教室で待機させたりという対応をとっていますが、一人一人が熱中症にならないような工夫も大切です。こまめな水分補給もそうですが、休み時間は室内で静かに過ごす、登下校では日陰を選んで歩く、そして気分が悪くなったらがまんせずに保健室に行くこと、先生に言うことも大事なことです。今日から個人面談週間が始まります。午前中授業ですが、午後は37℃の猛暑日になる予報です。外遊びせずに室内で過ごすようにしましょう。

さて、日頃から授業の大切さは言っていますが、受ける側のみなさんだけでなく、先生方も子供たちが前向きに取り組めるように授業の研究を続けています。先週は、校内の先生方が全員で授業の勉強をする研究全体会が行われました。3年2組がその授業クラスでしたが、先生方が大勢観ている中で、ひたむきに授業に取り組んでいる姿を観ることができました。「ひたむき」とは、授業にたいして、クラス全体で一生懸命に取り組んでいるということです。これは、どの学校もが目指す理想の姿です。その姿を観ていて、とても清々しい気持ちになりました。そんな場面は、毎日校舎内を回っている中でも多く観ることができます。しかし、残念ながら、すべての授業とは言えません。そうでない場面も姿も観ています。非常に残念です。みなさんは、義務教育の下で、授業を受ける権利があります。それだからこそ、授業をやりにくくしたり、雰囲気壊したりすることは、絶対にしてはいけません。学習したいと思う人がやりやすい環境をみんなで創ることをしなければいけません、一人一人が責任をもって授業に臨む、そして、一人一人が責任をもって授業に臨むことは、学年が上がるに従って責任が重くなることを知っておいてください。お話を終わります。